

2025 年 9 月 9 日

各 位

会社名 ベステラ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 本田 豊
 (コード番号: 1433 東証プライム)
 問合せ先 執行役員管理部長 池田 真也
 (TEL. 03-3630-5555)

2026 年 1 月期第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想と実績値との差異
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 6 月 9 日に公表いたしました 2026 年 1 月期の第 2 四半期 (中間期) 連結業績予想と本日公表の実績値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 1 月期の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正について

(1) 2026 年 1 月期 第 2 四半期 (中間期) (2025 年 2 月 1 日～2025 年 7 月 31 日) の連結業績予想数値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,242	百万円 353	百万円 393	百万円 350	円 銭 39.77
実績値 (B)	5,100	226	215	220	24.78
増減額 (B-A)	△141	△126	△177	△129	
増減率 (%)	△2.7	△35.9	△45.3	△37.0	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 1 月期上期)	5,767	211	258	127	14.36

(2) 2026 年 1 月期 (2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日) 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,000	百万円 1,200	百万円 1,280	百万円 950	円 銭 108.18
今回修正予想 (B)	12,000	700	700	550	61.06
増減額 (B-A)	△1,000	△500	△580	△400	
増減率 (%)	△7.7	△41.7	△45.3	△42.1	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 1 月期)	10,897	373	592	409	46.25

2. 連結業績予想数値と実績値との差異および連結業績予想修正の理由

当社は、2026 年 1 月期（以下、当期）を最終年度とする「脱炭素アクションプラン 2025」に基づき、各種の施策を進めており、受注工事の採算管理面では 2025 年 1 月期以前に発生した低採算工事の受注や赤字となった工事の反省を踏まえ、見積・積算を専門とする工務部を新設する等、営業受注プロセスの見直しを行いました。

当期は、高い営業利益率目標を設定し、完成工事利益率（以下、利益率）の高い工事を選択受注するという方針で営業活動を行ってまいりました。その結果、受注した工事（受注残高）の利益率は回復傾向となりましたが、選択受注をする体制整備が充分ではなかった事により、利益率の高い大型工事の一部は受注機会に恵まれず、売上高見通しが減少する見込みとなりました。また、当期より着工の進行中の工事で、客先都合による工事の一時中断が発生し、工事の進捗遅れに伴う売上計上の遅れ（進行基準）が発生しました。当該工事は利益面においても、中断時の待機損料の発生やスクラップ搬出時期の遅れなどが発生し利益率が低下しました。本工事においては、今後客先との交渉を行う予定となっております。

その他、一部の不採算事業（設計、ソフトウェア開発・販売、エンジニア派遣）は、当期第 2 四半期（中間期）まで事業回復の可能性を模索しながら一定数の販売および利益を見込んでおりましたが、収益性の改善が見込めず、2025 年 8 月 21 日に公表の「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」の通り、グループ会社 2 社を売却することといたしました。

以上の結果、2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績につきましては、売上高は当初予想に対し 2.7 ポイントの減少にとどまったものの、利益率改善が立ち遅れ、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する中間純利益は予想を下回り着地しました。

また、通期の連結業績につきましては、足元の受注動向及び利益率改善の立ち遅れを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも公表済みの業績予想を下回る見通しとなったため、業績予想を修正することといたしました。

今後は選択受注の体制整備を積極的に進めるとともに、社会資本の老朽化等により急速に需要が増加しているプラント解体事業に対して、経営資源の集中を進めてまいります。

3. 配当予想の修正について

今回の業績予想の修正に伴う、期末の配当予想の変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上